

## 平成 1 8 年 萩市議会 6 月定例会

### 一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	6	井 関 稔	6月14日午前
2	2	岡 通 夫	
3	25	宮 内 欣 二	午後
4	22	平 田 啓 一	
5	7	江 原 任 子	
6	19	中 村 洋 一	6月15日午前
7	16	世 良 眞名夫	
8	26	守 永 忠 世	午後
9	11	小 林 正 史	
10	8	近 江 郁 宣	
11	27	諸 岡 皓 二	6月16日午前
12	21	西 元 勇	
13	1	大 村 赳 夫	午後
14	12	斉 藤 眞 治	



質問順位	2	質問者	岡 通 夫 議 員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 地域防災活動による安心・安全なまちづくりについて	1. 自主防災組織の推進について		
	自主防災組織の活動は、災害初期の対応のみだけでなく自力脱出などで、すばらしい成果を発揮した例は多くあります。		
	これから萩市は自主防災組織の設立や推進について、どのようにされるのか。		
	2. 自主防災組織に対するさらなる指導体制の強化について		
	自主防災組織活動は、いかなるときも安全を第一とし相互扶助の防災活動を基本とするが、そのための自主訓練に対する指導が大事と思っている。さらなる指導強化を図る考えはあるのかお聞きしたい。		
	3. 住宅用火災警報器の設置が義務付けられたが、これの対応について市の考えをお聞きしたい。		
2. これからの農業・農村の組織づくりと自立農家(認定農業者、農業生産法人、特定農業団体、集落営農集団など)の育成指導について	1. 農業・農村の現況と組織化について		
	今日まで築かれた農業・農村の基盤も、揺れ動いている実態の中で、農業者は今度こそ失敗は地域の崩壊という気構えで組織改変に取り組もうとしておりますが、市長の組織づくりについての気構えをお聞かせください。		
	2. 農業生産法人や特定農業団体等運営不安と行政の指導体制について		
	多くの不安を背負いながらも、農業者としての責任を果たす努力は当然であります。行政の責任分野として、		
	関係機関と一体的指導体制を確立すること		
	担い手指導専任職員の配置		
	特産品開発や流通対応専任職員の配置		
	以上、3つを行政の責任分野として指導体制の強化を図っていただきたい。市長のお考えを伺いたい。		
	3. 所得向上による自立経営確立のための特産品開発について		
	一次産品や地域の資源に付加価値をつけるなどで、萩市特有の特産品作りを、行政が先導的立場で取り組む考えはないか。市長の考えをお伺いしたい。		



















質問順位	11	質問者	諸岡 皓二 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩市の財政運営について	1. 人件費の削減について		
	2. 公債費軽減に対する取り組みについて		
2. 観光振興策について	1. 観光戦略5か年計画の現状と達成度について		
	2. 観光協会との連携について		
3. 福祉施設の充実について	1. 高齢者の養護関連施設の現状及び今後の整備予定について		
	て		





